

令和 5 年 5 月 9 日

報 道 各 位

「Offshore Technology Conference 2023 展示会」に参加

一般社団法人 日本船用工業会

当会は、日本財団助成事業として、5月1日から5月4日まで米国ヒューストン市で開催された「Offshore Technology Conference(OTC) 2023」に、会員企業及びオフショア関係企業等 11 社とともに参加した。

OTC はオフショアに関するイベントとしては世界最大規模の展示会であり、当会の参加は 2013 年に初参加して以来、今年で 10 度目となる。当会のこれまでの参加実績が OTC 主催者に認められ、今回から公式に JAPAN Pavilion の呼称の下で本展示会に参加した。

主催者発表によれば、今年の来場者数は 31,000 人以上であり、昨年実績（約 24,000 人）と比較すると 30% 訪問客が増え、足下での石油メジャーの業績回復や脱炭素化に向けた新エネルギー開発等に関する注目度の高さが感じられた。

会期中、Oil & Gas 関連の展示だけでなく、世界各国の脱炭素化に向けた新エネルギー開発技術や活用方法、二酸化炭素回収・貯留技術（CCS）、風力発電や関連支援船に関する発表や展示が多く行われていた。

また、会場中央には初めて Offshore Wind Lounge が設けられ、風力利用やエネルギー転換に関する発表が終始行われ、立ち見が出るほど注目を浴びていた。

JAPAN Pavilion でも、日本財団による DeepStar との連携技術開発プロジェクトの参加企業ブースを含め、絶え間ない訪問者で賑わい、問い合わせや商談が活発に行われ、我が国船用関連の機器や技術の PR を効果的に行うことができた。

（注）DeepStar とは、石油上流企業であるシェブロン（米国）、シェル（英国）、エクイノール（ノルウェー）など、世界中の海洋石油・天然ガスの探査・開発・生産を担う企業や、これら企業に製品・サービスを提供する企業、大学、研究機関などから成る海洋技術開発のコンソーシアム

また、展示会 2 日目の 5 月 2 日には、コロナ禍前に恒例となっていた Minute Maid Park での Japan Pavilion Network Reception を 4 年ぶりに開催したところ、DeepStar の石油メジャー幹部メンバー、エンジニアリング会社等をはじめとする欧米のオフショア関係者等約 170 名が参加し、日本と各国企業間での積極的な情報交換に努めた。

また、展示会最終日の 5 月 4 日には、Japan Pavilion 出展企業間で、来年の OTC 2024 に向けて出展方法や PR 活動に関する意見交換会を行った。

更に、展示会終了翌日には、日本財団が技術開発助成を行っている DeepStar Technology

Symposium 2023 に参加し、情報収集を行った。

開催時期 : 2023年5月1日(月)～5月4日(木)

会場 : NRG Park

JAPAN Pavilion : メインホール ブース番号 539、555 出展面積 : 135 m²

出展企業 : 11社

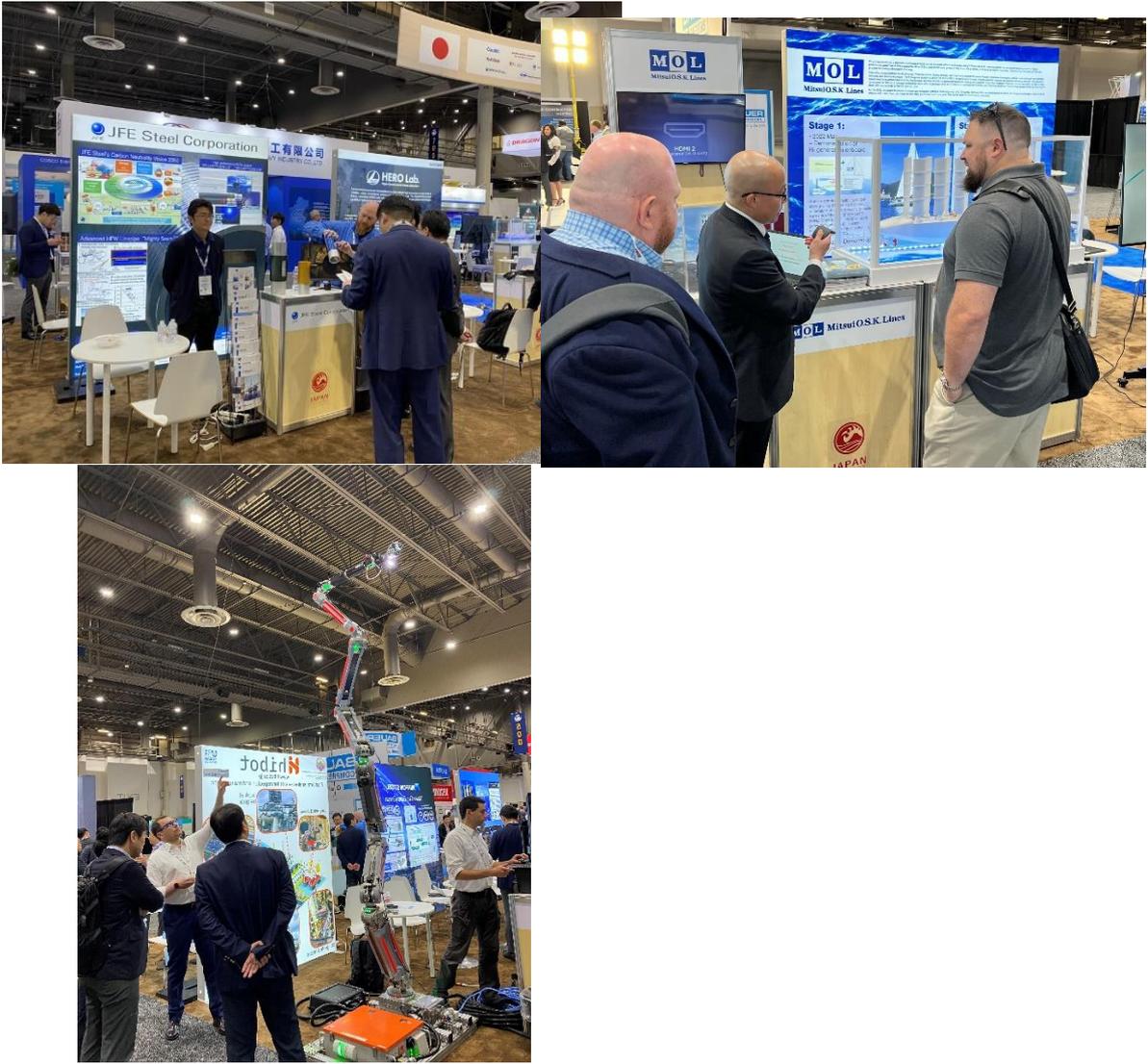
(株)オメガシミュレーション、JFE スチール(株)、(株)商船三井、
(株)シンコー、大同特殊鋼(株)、ダイハツディーゼル(株)、
(一財)日本海事協会、日本製鉄(株)、(株)ハイボット、白山工業(株)、
富士貿易(株)、

Japan Pavilion ネットワーキングレセプション :

日時 : 5月2日(火) 18:30～ゲーム終了まで

会場 : Minutes Maid Park, The Jackie Robinson 42 Club

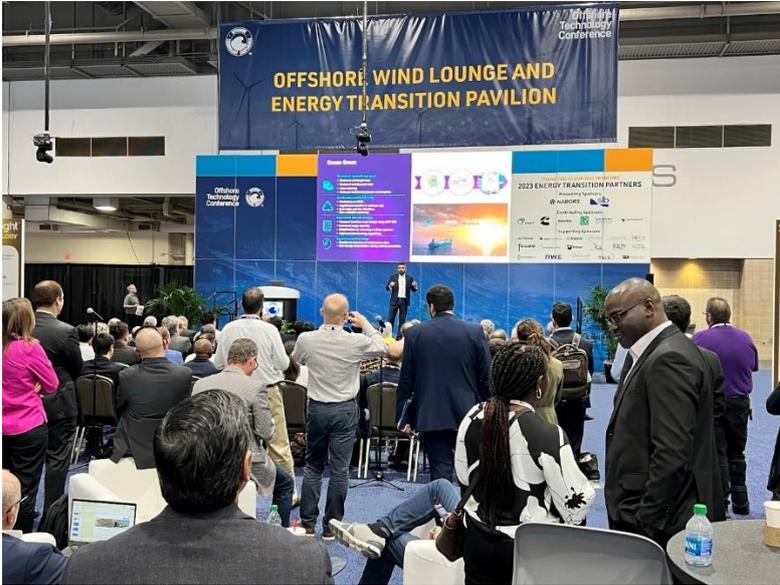
以上



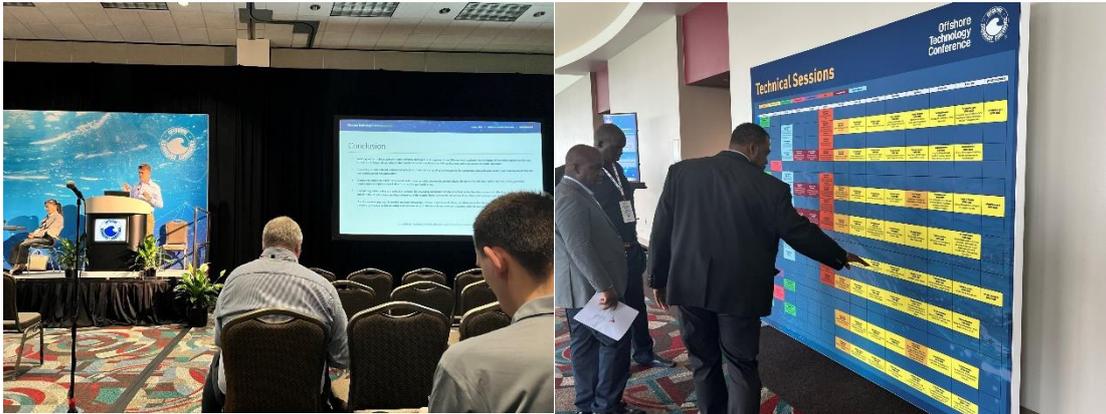
5月2日 ネットワーキングレセプションの様子



今年から会場内に新設された Wind Farm Lounge の様子



展示会場 2F で終日開催されたプレゼンテーションの様子



DeepStar Technology Symposium 2023 の様子



———本件に関する問い合わせ先———

一般社団法人 日本船用工業会： 業務部 石田

Email : ishida@jsmea.or.jp

TEL : 03-3502-2041
